

Refresh!!

No. 69

2023年7月31日発行

TAKE FREE

コンテンツ

ニュース、コラム、検査部のはなし、栄養部のはなし、訪問看護ステーションてつなのはなし
新入職者紹介、ニューボンフォトの撮影について



撮影地：いわき市 タイトル：「夏の思い出」 撮影：歯科口腔外科医師 野馳 秀彦

Takahagi Fresh News.



救急救命士就業前実習とは、救急救命士の資格を取得した救急隊員が救急救命士として救急業務を開始する前に病院で行う実習であり、救急救命処置等を迅速に正しく行えるように技術の向上や修練等を行います。

修了式では、新生児蘇生法についての発表があり、高萩消防署から13名、当院から26名が出席しました。

これからも救急隊と協力し、地域医療に貢献できるように頑張っていきます。

看護部

「訪問看護ステーション つな について」

訪問看護ステーションつなを 2023 年 1 月 5 日に開設いたしました。

近年「病気や障害があっても、住み慣れた家で暮らしたい」「人生の最期を自宅で迎えたい」と望まれる方が増えています。その要因にはコロナの蔓延も影響していると感じております。しかし、その一方で不安を抱えていることも多いと思います。そんなときに訪問看護を活用してほしいと思っております。

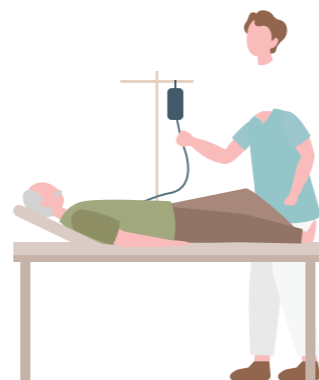
訪問看護とは、自宅療養する方のもとに看護師などが訪問し、ケア処置を行うサービスです。健康チェックやオムツ交換の方法、点滴や管などの管理、入浴のお手伝いいたします。

利用者とその家族の相談を受け、アドバイスをすることと地域にかかわるケアマネジャーなどとの連携をスムーズに行うことも重要な役割です。

地域のみなさんが安心して自宅で療養生活が送れるよう、訪問看護師である私たちが良質な医療や看護を提供できるよう地域に貢献していきたいと思っております。

column

医療にまつわるちょっといい話



Takahagi Fresh News.

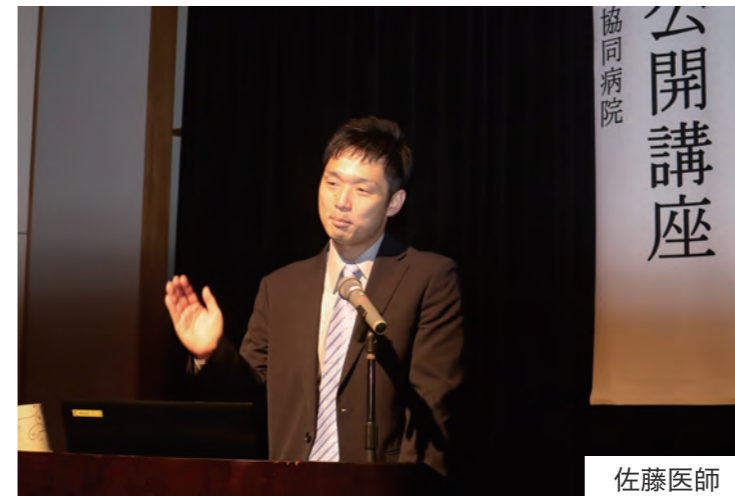
第23回市民公開講座を開催しました

2023年6月17日に高萩市総合福祉センターにて第23回市民公開講座を行いました。講演は、整形外科の佐藤康介医師による「まがる腰、その腰痛どうしますか ～いつまでも歩いて生活するために～」と外科の大島祐二医師による「ますます増えている大腸がんについて」の2講演を行い、168名の方に参加して



いただきました。質疑応答の時間にはたくさんの方の質問をいただき、大変盛り上がった講座となりました。

アンケートには「参考になった」、「参加してよかった」という嬉しいご意見の一方で、「演題のポイントをまとめたものがほしい」、「講演のなかで紹介された体操のプリントがほしい」などの今後の課題となるご意見も多くいただくことができましたので、次回開催する際の参考にさせていただきます。



佐藤医師

救急救命士就業前実習の修了式を行いました

2023年6月16日に、5月から当院で実習を行っていた高萩消防署の椎名裕一さんが、救急救命士就業前実習を修了したため、修了式を行いました。

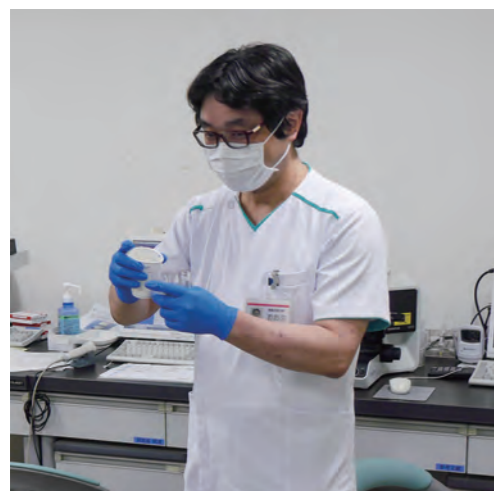


大島医師

来年も6月頃に市民公開講座を行う予定でありますので、皆様のご参加をお待ちしております。

「検査部のはなし」

Dept



検体検査



生理検査

今日の医療における検査の役割は極めて重要であり、検査なしの医療はあり得ないといっても過言ではありません。臨床検査部は病気の診断や予防、治療効果の判定に不可欠な臨床検査を担当する部門です。医療は常に進歩しており、その中で臨床検査技術の進歩も著しく、医学・医療の発展に貢献しています。私たち臨床検査技師は検査分野のプロとして自覚と責任を持ち、当院がより良い医療を提供できるように心がけてお

ります。
臨床検査部の業務は大きく2つに分けることができます。

検体検査

患者さんから採取された血液・尿・喀痰・組織などを検査し、臓器の状態や治療の経過を調べるのが検体検査です。

生理検査

患者さんの身体から発生する微弱な

電気信号や画像を基に解析する心電図・脳波・超音波検査などが生理検査です。



検査部スタッフ

Dept

「訪問看護ステーションてつなのはなし」



訪問看護ステーションてつなスタッフ

2023年1月5日に訪問看護ステーションてつなを開設いたしました。スタッフは看護師4名で経験豊富な知識と技術を生かして業務に励んでいます。

主な対象患者さんは人生の終末期や人工肛門・膀胱留置力テール管理、インスリン自己注指導の方などです。

私達は「住み慣れた家で寄り添いながらあなただけの看護を！」をモットー

に「家に帰りたい」「家で過ごさせたい」を実現するために訪問看護を提供しています。

院内にある訪問看護ステーションの利点を生かして、多職種との連携を強化し、自宅療養をサポートいたします。

病気や障害をもった方が住み慣れたご自宅で自分らしく前向きに生きる強さを感じ学ぶことができ、訪問看護師として経験や財産となり、成長させてい

ただいています。

これからも一人一人の思いに寄り添いながら、今日も笑顔で真心のあるあなたかい看護を届けていきたいと思いません。

不安やご質問等の際には、お気軽にお声をかけてください。

NEW COMER

— 新採用者紹介



事務員
小玉 侑佳

所属部署：
医事課

特技・趣味：
読書・絵を描くこと

最近ハマっていること：
YouTubeでお菓子を作っている動画や食べている動画を見ること

教えてもらうことをしっかり吸収して、業務に励んでいきます。



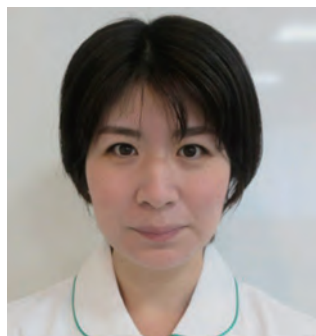
看護師
横田 梢

所属部署：
3階東病棟

特技・趣味：
ガーデニング

最近ハマっていること：
水戸みやぎん寄席

患者さんに信頼されるよう看護師を目指し、笑顔を忘れず頑張ります。



看護師
池田 紗樹

所属部署：
3階西病棟

特技・趣味：
散歩・映画鑑賞

最近ハマっていること：
道の駅巡り

未熟者ですが、寄り添える看護師を目指していきたいと思っています。



看護師
澤 碧莉

所属部署：
3階東病棟

特技・趣味：
寝ること

最近ハマっていること：
美味しいものを沢山食べること

まだまだ未熟な私ですが、皆様のお力になれるように精一杯努力いたします！これからよろしくお願ひいたします。

4東病棟入院中にニューボンプォトを撮影することができます！

出産で入院されたママと赤ちゃんが思い出を残すことができるよう4東病棟内にフォトスポットを開設しました。

新生児期は生後28日のわずかな期間であり、入院期間中の数日は毎日顔が変わり、日々成長します。我が子のかわいい姿を写真に残し、将来「こんなに小さい時期もあったよ」と親子で出産の思い出話しをしていただきたいです。

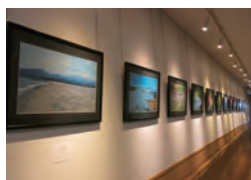
フォトスポットで貸出しを行っている帽子は、病棟スタッフによる手編みです！高萩協同病院のフォトパネルでは、赤ちゃんだけではなく、親子での記念撮影も可能です。

ぜひ、4東病棟のフォトスポットで素敵な思い出の1枚を増やして下さい。病院ホームページ内の産婦人科ブログでも、赤ちゃんの写真を記載していますので、ご覧いただけましたら嬉しいです。



【写遊会より】

写真を交換いたしました。参加メンバーも増えました。



発行所：県北医療センター高萩協同病院

発行人：近藤 匡

編集：広報ふれあい委員会

編集協力：JA 茨城県厚生連総務部

〒318-0004 高萩市大字上手綱字上ヶ穂町 1006 番-9

Tel : 0293-23-1122 takahagi-kyodo-hp.jp/